

神戸新聞からの取材要請を受け、当院の小高先生 (佐野病院消化器センター長) が、SILS 手法による胆のう摘出術について、写真とイラスト入りで解りやすく解説されています。

神戸新聞 2011年11月19日 土曜日 面名 健康 13 9ページ

ひょうごの医療

腹部の切開 1カ所に 単孔式 腹腔鏡手術



小高雅人医師

■画像に白い影
今年5月下旬、痛みが一夜たっても引かず、早朝に同市飾磨区の中谷病院を受診。超音波(エコー)やコンピュータ断層撮影(CT)検査を

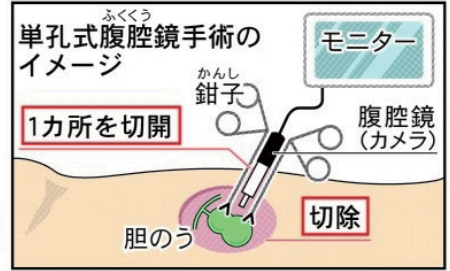
すると、画像に白い影が写っていた。顔なじみの内科医で院長の中谷裕司さん(44)から「大きい胆石や、手術した方がいい」と告げられた。

胆石は成分によって異なる種類の石になるが、近年はコレステロールが固まった種類が増え、食生活の欧米化が一因と考えられている。中高年で発症しやすく、男性よりも女性が多い。

石ができる場所は胆のうが最も多く、他には総胆管や肝臓にもできる。胆のう結石は、右側の腹部や肩へ伝わる痛みが生じやすい。ただ、自覚症状がない人も多く、あえて治療をせずに様子を見ることも多い。

胆石は尿結石とは違い、体外衝撃波はあまり使われない。治療の確実性と再発防止のため、結石の原因となる胆を取り除く手術が基本だ。

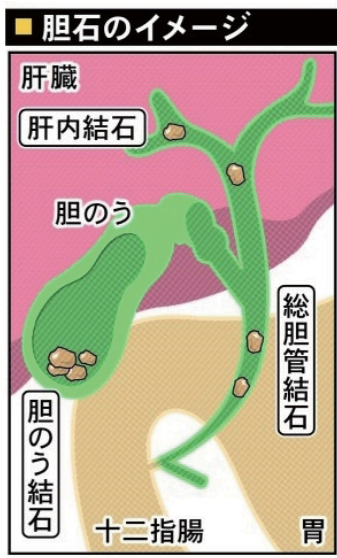
胆のう摘出で再発防止 高度な技術、傷痕小さく



■へそを切開

「とにかく痛みを何とかし前日に入院。以前に別の病気があったため緊張は少なく、全身麻酔で眠りに落ちた。手術は約1時間。目覚めると、へそに直径2センチほどの傷痕が残った。手術は、医師にとっても高度な技術が必要で、導入する医療機関はまだ多くはない。日本内視鏡外科学会は、腹腔鏡手術や独特の手法に十分に習熟した上で行うよう理事長声明を出している。

佐野病院ではこれまで約140例を実施。小高さんは「腹腔鏡で体への負担が少ない手術が普及した。単孔式が広まるかどうかは患者の需要次第だが、特に女性には喜ばれるはず」と話す。

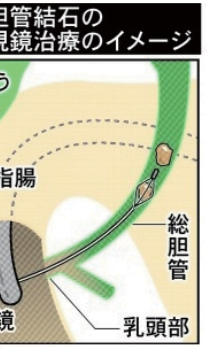


胆のう 食物の消化に欠かせない胆汁を貯蔵する袋状の臓器。肝臓や十二指腸とつながっている。胆汁は肝臓で常に作られ、胆のうで5〜10倍に濃縮。胃から腸に食物が流れてくると、胆のうが収縮して胆汁を十二指腸に放出する。胆のうを取り除いても消化機能は保たれるが、胆汁は肝臓から腸に濃縮されずに直接流れるようになり、脂肪分の多い食事の後などに下痢などを起こしやすくなることもある。

胆がたまったりする恐れもある。胆のう結石で石が胆のうの出口に詰まり、胆汁がたまって膨張すると、胆のうの内側が傷つけられ、場合によっては細菌感染を起す。こうなると、胆石症による痛みに加え、発熱や悪寒が現れる。同様の状態を繰り返すと、胆のうが本来の機能を果たせなくなることもあり、胆のうを摘出する治療が望ましいケースもある。

佐野病院の小高雅人・消化器センター長は「痛みがある患者は、既に胆のうが傷ついている可能性が高い。早めに取り除くべきだ」と話す。

神戸大大学院医学研究科消化器内科学分野 早雲孝信特務教授に聞く



総胆管結石 内視鏡治療が有効

「胆道の内視鏡治療は高度な技術が必要で、専門医がいる施設で受けられます」と話す早雲孝信特務教授(神戸市中央区楠町7)

胆石は胆のうと十二指腸をつなぐ「総胆管」にもできる。この場合、急激に悪化してショック状態になる恐れもあり、内視鏡を使った検査や治療が有効だ。神戸大大学院医学研究科消化器内科学分野の早雲孝信特務教授(57)に話を聞いた。

「胆汁の通り道を『胆道』と呼びます。うち胆のうと十二指腸をつなぐ細い管が総胆管で、ここにあるのが総胆管結石。石が詰ると胆汁の流れが滞り、総胆管の炎症を起すほか、腹痛や発熱、眼球や皮膚が黄色くなる黄疸などの症状が出ます。普段は痛みなどの症状がない人も、見つければ治療した方が良いでしょう。原因の一つは細菌感染によって石が固まりやすくなるのですが、近年は胆のう結石の増加に伴い、を患う人も増えています。ただ、エコーまで到達させ、総胆管内の石を特殊な器具でつかみ出します。石が小さく多い時は、風船状の器具を総胆管内で膨らませ、そのまま引っ張ってかき出すこともあります。一方、炎症がひどい場合は石を取らず、まず総胆管の腫れを排出する処置をして様子を見ます。」

「開腹手術に比べて体への負担は小さいですが、乳頭部を切ると総胆管結石を再発しやすいともいわれています。総胆管結石を取った後は、胆のうの摘出を勧めます。胆のう結石や総胆管結石の再発、胆のう炎の発症を予防するためです。」

「内視鏡治療の利点や欠点は、開腹手術に比べて体への負担は小さいですが、乳頭部を切ると総胆管結石を再発しやすいともいわれています。総胆管結石を取った後は、胆のうの摘出を勧めます。胆のう結石や総胆管結石の再発、胆のう炎の発症を予防するためです。」

石の大きさはさまざま 放置すると炎症の恐れも

一口に胆石といっても、種類はさまざま。直径数センチの石が胆のうをいっぱいにするほど作られることもあれば、砂粒のような細かい石が数百個もたまるともなる。

成分による分類では、コレステロールが固まったコレステロール結石が最も多く、白っぽい色で比較的大きい。胆汁の色素「ビリルビン」の結石は、茶褐色や黒っぽい色でサイズは小さ

め。それぞれの成分が混ざり合った石もある。

胆石症の痛みは、腹部の強い痛みが突発的に襲ってくる「胆痛発作」と呼ばれ、石が胆のうの出口や総胆管などの狭い部分に当たったり、胆汁の流れが妨げられて胆のうが膨張したりすることによって生じる。一定時間たてば痛みが消えることも少なくないが、放置すると胆のうや総胆管に炎症が生じたり

シリーズ18 消化器系の病気II③ 胆石症

■食生活に注意

術後3日に退院。腹痛は既に消えていた。胆のう摘出後は下痢をしやすい人もいますが、小高さんはしばらく油やコレステロールの多い食事を避けた。今では以前の食生活に戻り、店では少しづつ酒も飲んでいく。手術の痕は、へそのくぼみに隠れているという。「服で隠れるから傷は気にしないけど、やっぱりきれいなのはうれし」。常連客にも、笑顔で手術の体験談を語る。

単孔式の手術は、医師にとっても高度な技術が必要で、導入する医療機関はまだ多くはない。日本内視鏡外科学会は、腹腔鏡手術や独特の手法に十分に習熟した上で行うよう理事長声明を出している。

この面の記事は岩崎昂志が担当しました。次回の26日は「肺炎」です

ご意見、ご感想をお寄せください

神戸新聞文化生活部「ひょうごの医療」係 〒650-8571 (住所不要) ☎078-362-7045, FAX078-360-5512, メールアドレス iryou@kobe-np.co.jp

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。